

2024年4月30日（火）公表

WRE（ワールドランキングイベント）



# 2023年度 全日本オリエンテーリング 選手権大会 大会報告書

2024年**1月7日**（日） **スプリント**競技部門

第16回全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）  
The 16th Japan Sprint Orienteering Championships 2022

開催地

東京都世田谷区 駒沢オリンピック公園

会場

駒沢オリンピック公園 総合運動場陸上競技場

▶公式成績表は大会 Web サイトにて公表しています。

## 日本最速王者決定戦



## ご挨拶

第 16 回全日本  
オリエンテーリング選手権大会  
(スプリント競技部門)  
実行委員長 鈴木 璃土



1月7日(日) 2023年度全日本オリエンテーリング選手権大会 スプリント競技部門を東京都駒沢オリンピック公園にて開催いたしました。本大会には昨年度から260人ほど増えた、701名の方にエントリーをいただきました。多くの皆さまに、駒沢オリンピック公園でのスプリント競技を楽しんでいただけたこと、本当に嬉しく思います。

本大会のコースは、サイクリングロードや点在する競技場、安全管理面などで制約が多い中、コース・プランナーと競技責任者を中心に検討を重ね、スプリント選手権者を決めるにふさわしいコースが提供できたのではないかと考えています。しかしながら、年代別クラス、特にジュニアと高年齢のクラスでは、競技時間やコースの難易度の面で満足できなかったというご意見も頂いております。選手権クラスと年代別クラス、運営負荷や渉外面のバランスをどのように取っていくかについては、今後の課題とさせて頂ければと思います。

スプリント競技部門の実行委員長を務めてきた瀬川さんから引き継ぐにあたり、全世代が競う場である全日本大会として、参加いただいたすべての皆様に「良い大会だった」といって頂けるような大会にすること、全日本スプリントを次に繋ぐことの2つを自らの目標として、実行委員長を務めました。

前者については、多くの方から楽しい良い大会だったとお聞きできた一方で、大会アンケートなどで様々なご意見を頂きました。不満が残る大会となってしまった方がいることは痛恨の極みです。

後者については、すでに次年度の実行委員会が動き出しており、少しずつではありますが歯車がうまく回り始めたのではないかと感じています。皆様から頂いたアンケートや運営内での反省を、次の実行委員会に引き継げればと思います。

最後に、大会開催にあたり多大なるご理解とご協力を頂いた駒沢オリンピック公園関係者の皆様、大会を支えてくださった後援・協賛・パートナーの皆様、パトロールなど重要な役割を果たして頂いた東京都オリエンテーリング協会の皆さま、並びにこの大会に関わった全ての皆様に、この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。

# 後援・協賛・パートナー

## 後援

スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人日本オリンピック委員会、東京都、世田谷区

## 協賛

有限会社ヤマカワオーエンタープライズ、地理系ブックカフェ空想地図



## JOA オフィシャルパートナー

かなめ測量株式会社、株式会社アークコミュニケーションズ、株式会社リテラメッド、サルミングジャパン、株式会社ニチレイ



# 1 大会概要

## ▶参加者数

700名（選手権クラス110名、選手権クラス以外590名）

## ▶天候

| 月日        | 天気概況<br>昼（06:00～18:00） | 降水量<br>[mm] | 平均気温<br>[°C] | 最高気温<br>[°C] | 最低気温<br>[°C] | 日照時間<br>[時間] |
|-----------|------------------------|-------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 2024年1月7日 | 晴後時々曇                  | 0.0         | 8.3          | 12.7         | 5.7          | 3.2          |

※気象庁の過去の気象データ検索より（<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/>）引用しています。

## ▶救護案件およびその対応

- ・スタンドでの観戦時、低体温症になった選手が1名。

## ▶選手権クラス入賞者

| ME |       |               |         | WE |        |             |         |
|----|-------|---------------|---------|----|--------|-------------|---------|
| 順位 | 氏名    | 所属            | 記録      | 順位 | 氏名     | 所属          | 記録      |
| 1  | 小牧 弘季 | アークコミュニケーションズ | 0:14:46 | 1  | 近藤 花保  | OLC ルーパー    | 0:16:24 |
| 2  | 本庄 祐一 | 練馬 OLC        | 0:15:03 | 2  | 皆川 美紀子 | みちの会        | 0:16:48 |
| 3  | 橋本 遼佑 | 神大 OLK        | 0:15:27 | 3  | 桑原 唯歩  | KOLC/静岡 OLC | 0:16:49 |
| 4  | 根本 啓介 | 京葉 OL クラブ     | 0:15:31 | 4  | 樋口 佳那  | 筑波大学        | 0:17:14 |
| 5  | 橘 孝祐  | ES 関東 C       | 0:15:59 | 5  | 山崎 葵   | 筑波大学        | 0:17:43 |
| 6  | 碓井 玲  | -             | 0:16:09 | 6  | 落合 英那  | 京大 OLC      | 0:17:49 |

## ▶選手権クラス特別表彰

| ME 特別表彰 学生 |       |        |         | WE 特別表彰 学生 |       |             |         |
|------------|-------|--------|---------|------------|-------|-------------|---------|
| 順位         | 氏名    | 所属     | 記録      | 順位         | 氏名    | 所属          | 記録      |
| 1          | 本庄 祐一 | 練馬 OLC | 0:15:03 | 1          | 近藤 花保 | OLC ルーパー    | 0:16:24 |
| 2          | 橋本 遼佑 | 神大 OLK | 0:15:27 | 2          | 桑原 唯歩 | KOLC/静岡 OLC | 0:16:49 |
| 3          | 碓井 玲  | -      | 0:16:09 | 3          | 樋口 佳那 | 筑波大学        | 0:17:14 |

  

| ME 特別表彰 18歳以下 |        |               |         | WE 特別表彰 18歳以下 |       |        |         |
|---------------|--------|---------------|---------|---------------|-------|--------|---------|
| 順位            | 氏名     | 所属            | 記録      | 順位            | 氏名    | 所属     | 記録      |
| 1             | 浅井 琉太郎 | 練馬 OLC/渋谷で走る会 | 0:19:44 | 1             | 山本 美沙 | 渋谷で走る会 | 0:21:15 |
| 2             | 吉岡 皆那人 | 横浜 OL クラブ     | 0:20:11 | 2             | -     | -      | -       |
| 3             | -      | -             | -       | 3             | -     | -      | -       |

  

| ME 特別表彰 外国籍選手 |    |    |    | WE 特別表彰 外国籍選手 |      |       |         |
|---------------|----|----|----|---------------|------|-------|---------|
| 順位            | 氏名 | 所属 | 記録 | 順位            | 氏名   | 所属    | 記録      |
| 1             | -  | -  | -  | 1             | 朱 映柔 | HKIOF | 0:17:16 |
| 2             | -  | -  | -  | 2             | -    | -     | -       |
| 3             | -  | -  | -  | 3             | -    | -     | -       |

## 1. 大会概要 (つづき)

### ▶年代別クラス優勝者

| クラス   | 氏名    | 所属              | 記録      | クラス  | 氏名     | 所属                 | 記録      |
|-------|-------|-----------------|---------|------|--------|--------------------|---------|
| M21A1 | 平岡 丈  | 朱雀 OK           | 0:14:12 | W21A | 大石 遥   | 新潟大学/静岡 OLC        | 0:18:28 |
| M21A2 | 桃井 陽佑 | 上尾 OLC/丘の上      | 0:14:48 |      |        |                    |         |
| M30A  | 谷川 友太 | 京都 OLC          | 0:10:28 | W30A | 富田 真澄  | 静岡 OLC             | 0:18:08 |
| M40A  | 猪飼 雅  | 京都 OLC          | 0:10:35 | W40A | 高津 寿三鈴 | Club 阿闍梨           | 0:12:02 |
| M50A  | 森 竜生  | 横浜 OL クラブ       | 0:11:54 | W50A | 落合 志保子 | OLC ルーパー           | 0:10:18 |
| M60A  | 早野 哲朗 | 京葉 OL クラブ       | 0:12:25 | W60A | 宮本 知江子 | 京葉 OL クラブ/千葉 OLK   | 0:11:31 |
| M70A  | 山本 博司 | ES 関東 C         | 0:11:46 | W70A | 山本 陽子  | ES 関東              | 0:13:27 |
| M80A  | 尾上 俊雄 | OLP 兵庫          | 0:14:41 | W80A | 石田 美代子 | 愛知 OLC             | 0:35:35 |
| M90A  | 高橋 厚  | 多摩 OL           | 0:26:58 | W90A | -      | -                  | -       |
| M20A  | 政井 秀仁 | 大阪大学法学部         | 0:12:56 | W20A | 中館 美卯  | KOLC               | 0:13:05 |
| M18A  | 平田 海星 | 県立浦和高等学校/練馬 OLC | 0:14:42 | W18A | 落合 美那  | OLC ルーパー           | 0:15:48 |
| M15A  | 畑田 裕志 | 桐朋 IK/練馬 OLC    | 0:10:44 | W15A | 椎名 皆咲  | 中央大学附属中学校 WILDLIFE | 0:21:37 |
| M12   | 早川 史悟 | -               | 0:09:29 | W12  | -      | -                  | -       |
| M10   | 利光 健太 | -               | 0:14:00 | W10  | 源後 彩乃  | みちの会               | 0:12:19 |

▶成績速報およびラップ解析を Lap Center に掲載しています。

成績速報、ラップ解析

<https://mulka2.com/lapcenter/lapcombat2/index.jsp?event=8119>

▶全クラスのコースを Livelox に掲載しています。同一コースを走った選手とルートを比較することができます。ぜひご覧ください。

全クラスのコース

<https://www.livelox.com/Events/Show/118909>

▶大会当日の写真を公開しています。ぜひご覧ください。今後の広報活動等に利用することがあります。渉外の関係上、一般の方と思われる方が映りこんでいる写真は除いています。ご了承ください。

大会当日の写真 (日本オリエンテーリング協会)

<https://photos.app.goo.gl/XJTwwAJKEa5jkoiH6>

大会当日の写真 (森を走ろう！様)

<https://photos.app.goo.gl/aAXsNqamH65Ckxq17>

▶本大会を振り返るオンラインセミナーを日本オリエンテーリング協会 YouTube チャンネルにて公開しています。ぜひご覧ください。

JOA オンラインセミナー「2023 年度全日本スプリント リフレクション (振り返り)」

<https://youtu.be/CTA6wl6XbgM?si=NOsbJx39XgeYKu-M>



## 2 調査依頼・提訴

競技責任者 茂原 瑞基

調査依頼は合計で5件あり、いずれも立入禁止区域への侵入による失格判定の是非を問うものであった。監視員の目視により、立入禁止区域への侵入を確認しており、ほとんどのケースでは了解を得られたため、失格判定の取り消しは行わなかった。一方で、内1件に、参加者に説明を納得していただかず、EA・アドバイザー両名の承認のもと、失格判定を覆したものがある。詳細は後述する。

### 調査依頼 No.1

内容：立禁に入って失格との事ですが地図で確認しても入った記憶がありません。調査をお願いします。

回答：トレイン内にいるパトロール員が、「520 立入禁止区域」(訂正 520→709)で描かれたサイクリングロードを通過しているのを確認しました。本来通過すべき「710.1 横断点」表記の東に約5mの場所を通過したことを確認しました。従って、記録は失格のままといたします。

### 調査依頼 No.2

内容：13(52)→14(55)において立禁を通ったと言われたが、覚えがなく、GPS で確認したところ、やはり通っていませんでした。もう一度確認していただきたいです。お手数ですが、よろしくお願いします。

回答：トレイン内にいるパトロール員が、「709 立入禁止区域」内を走行しているところを確認しております。内側に約5m侵入していたとの報告です。以上により、失格のままといたします。

### 調査依頼 No.3

内容：They just disqualified me as told I have crossed the “prohibited” Area, between 4-5 [41-46], but I do remembered I have crossed between two corns.

回答：Two patrol members said they did see you not pass through “710.1 Crossing point”, but there are no true proof of it such as pictures. So, we decided to believe your comment. And disqualification is cancelled. I promise your result will be listed on “the official result”.

→こちらの競技者の方は失格判定に納得いただけなかったため、EA・アドバイザー両名の承認のもと、失格判定を取り消した。大勢に影響なし、との判断のため。

### 調査依頼 No.5

内容：14→15 の立入禁止区域を走行した件について侵入部分について競技掲示板で示されたような青黄テープもなく係員の警告もなかったのが気づかず走ってしまった。警告やテープがあれば出戻っていたため失格は取り消しにならないか。

回答：上記のように、走行した「709 立入禁止区域」の周辺には青黄テープ及び、係員の配置は行っておりません。一方で、地図と現地を照合させ、地図に記載された立入禁止区域に入らないようすることは、競技者の義務であり、それは青黄テープや係員の有無によらないと考えます。従って、失格のままとします。

## 3 課題と反省

実行委員長 鈴木 璃土

### 全日本オリエンテーリング選手権大会（スプリント競技部門）の継続性

#### ▶大会収支

昨年度大会と比較すると、262名参加者が増加し、参加費収入や大会関連収入は計約70万円増加した。支出面では、ワールドラングイベントを開催するのに必要なIOFへの支払いや、メイン会場であった駒沢オリンピック公園陸上競技場の利用料、参加者が増えたことによる資材数の増加などがあり、支出全体は昨年度から約40万円増加した。この結果、収支としては約25万円の赤字となった。

支出について、昨年度大会に比べて当日の安全管理のため大幅に人員を増やしたものの、東京都23区内という立地であったために、前泊人数を最小限にすること、運営者の交通費を抑えることができたと考えられる。

昨年度大会の報告書にて、今後健全な収支に変えるための方針として、

1. 参加費収入の増加
  2. 参加費に頼らない収支構造への変化
- の2つが取り上げられている。

まず1点目について、今大会では非常に多くの参加者の皆様にお申し込みを頂いた。改めて深く感謝申し上げます。700名という数字は、東京都開催ということで参加者が増えることを想定していたが、その予想を遥かに上回るものであった。昨年度大会と比べて、年代別の一般選手及び大学生選手はそれぞれ約65名増加し、高校生以下の選手が100名近く増加した。参加者収入の増加という点で見れば大成功であったが、アクセスが非常に良い地域での開催が、ここまで参加者増に寄与することは、参加者の距離的制約がミドルロングに比べてとても強いことを感じさせる。今後の継続的な開催を考えると、今大会のような参加者が集まりやすい立地の大会で質の高いスプリント競技を提供し、距離が離れている大会にも参加してみようという方を増やすことによって、他地域の開催でも参加者数を保つといった努力を続ける必要がある。

また、参加者増のデメリットとして、安全管理や渉外面の負担増が上げられる。昨年度から安全管理面については専門のパートを立ち上げ、運営者の人員のうち多くを安全管理に割いている。今大会では、サイクリングコース横断点など必要な箇所に誘導員を配置、公園内に告知看板を設置して、一般来園者の認知を上げることでトラブルを抑制するなどの対策を行った。対応としての方向性は間違っていなかったと考える。しかしながら、クレームや一般来園者とのトラブルが多少発生した。幸い個別に対応できるレベルであり、大会は無事終えることが出来たものの、まだまだ改善の余地が有るのが現状である。今回のような参加者が多くなるような立地のトレインでは、当然一般利用の方も多く、リスクは高くなるため、トレインの立地と安全性を両立していくことが今後の大きな課題の一つであると考ええる。

2点目については、来年度JSCくじ助成金を申請する予定である。これは全日本ミドルロングの成功によってもたらされたものであり、今後は全日本ミドルロングを一つのモデルケースとして、大会運営の方法を変えていく必要があるだろう。この点については、別項「運営面での課題」について詳しく述べる。

### 3. 課題と反省（つづき）

#### ▶スプリント競技のプレゼンス

昨年度大会では、選手権クラス出場者のうち半数以上の65名が学生であったが、今大会では逆に61名が学生でない競技者であった。これは、学生でなくなった後も競技者として活動する選手が増えてきた結果ではないかと考えられる。もちろんこれだけでは根拠に乏しい部分はあるが、世界選手権に向けて練習を重ねる選手も多く見られ、日本全体でスプリント競技への関心が高まっているように感じている。また、全日本スプリントの運営についても、多くの方に参加していただけており、少しずつ大きな歯車が回り始めたのではないと思う。この流れを絶やすことなく、全日本ミドルロングのように安定した運営と競技性を両立できるような体制を整えていくことが今後の大きな課題の一つになるだろう。

#### 競技と大会の今後の発展に向けて

#### ▶コースセッティング

今大会は、サイクリングコースやジョギングコース、一般利用者の多さといった、トレイン特性によるコースへの制約が非常に多い大会となった。結果として、昨年度大会に比べて現地への仮設柵の設置は非常に少なくなった。そのため今大会ではある程度余裕を持って設営ができた。しかしながら、コースの制約によってルートチョイスの少ない簡単すぎるコースだったというご意見を、特に高齢者クラスを中心に頂いた。特に危険なランナーとの接触を避けるため、公園を反時計回りに走るジョギングコースを横断・逆走するタイミングを減らすようにコースセッティングを行った。結果として、多くの一般クラスでウイニングタイムである15分を大幅に上回るタイムが出ていることから、一部クラスについて物足りないコースとなってしまったと言わざるを得ない。

また、全てのクラスのスタートを陸上競技場周辺にしたことで、特に若年層の選手が階層構造に悩み、フィニッシュできなかったといったご意見を頂いた。立体構造については賛否両論あるが、ある程度の複雑さをもたせるためにコースセッティングで活用することは問題ないと考えている。しかし、それはあくまでAクラスの話であり、若年層やBクラスについては、別のスタートを用意するといった形で、複雑さを下げたコースにすることを検討するべきと考える。

また、今大会では複数の調査依頼が提出され、その全てが立入禁止区域を通過したことによる失格への抗議であった。例年同様、植え込みや仮設柵には青黄テープを巻くことで現地に標示を行ったが、ジョギングコースのうち、横断点でないほとんどの部分や、一般利用者のため塞ぐことができない自由広場など一部エリアについては、短冊での標示もしくは現地での標示を行わなかった。可能な限りパトロールスタッフから呼びかけを行ったが、どうしても限界があった。結果として調査依頼が一定数あったことから、取れる対策の余地があったと考える。特に呼びかけについては、一般の選手でも走っていると聞こえづらい上に、聴覚障害を持った選手に対しては何も伝えることができない。根本的な方針の転換が必要と考える。

#### ▶地図の縮尺

本大会では、昨年度あった縮尺への要望に基づいて、30歳以上のクラスで使用されるコースについて、1:3000縮尺での地図で競技を実施した。結果として縮尺に関する意見はほとんど無く、良い改善点であったと考えている。今後の大会でも、可能な限り多くのクラスで1:3000での印刷を検討されたい。



### 3. 課題と反省 (つづき)

#### ▶ 運営面での反省点

運営面での反省点として、パトロール面での人員不足と、進行管理の2つが大きな課題であった。

まず、パトロールでの人員配置については、事前に試走や下見を行い、危険箇所の洗い出しやそれぞれの地点での対策、人員配置を検討していた。しかしながら、当日トラブルが発生し、追加の人員を用意する必要が生じた。結果的には他パートから融通することでなんとか事なきを得たが、安全管理の方針や方法については、今後の大会の開催に大きく影響する部分であるため、時間をかけて丁寧に検討していく必要がある。

進行管理については、Trello という Todo 管理サービスを用いていたが、途中から使用されない状態になってしまった。これは、あまり使い馴染みのないサービスであり、Slack 上でのやり取りに追加して作業を行わなければならなかったことが原因の一つであると考えている。

それと関連して、ほぼボランティアでの運営であり、それぞれの運営者の人生があるため責めることは全く出来ないが、連絡を取るのに時間がかかってしまう方がいたりなど、運営組織としての弱さがあった。この部分については、全日本ミドルロングのような形で、重要ポストには事業者に適切な報酬で付いてもらうことで、運営が回らなくなってしまうことを防ぎ、大会の質を向上させていくことが必要であると考えている。

競技責任者 茂原瑞基

#### 競技と大会の今後の発展に向けて

本大会では立入禁止区域への侵入に関する話題が多かった。人員不足のため、すべてのエリアに監視員を配置することは叶わなかった。そのため、安全管理上特に警戒が必要なところに優先的に配置した。監視員や青黄テープの有無によらずとも、立入禁止区域への侵入をしないように注意喚起をしておき、以上のような調査依頼を少しでも減らせるようにしたい。

また、ある競技者が、監視員が本来配置されていない箇所で、運営者による立入禁止区域への侵入を呼び止められる事例があった。一方で当該箇所にて同様に立入禁止区域への侵入を行った別の競技者は呼び止められないという対応の差が生じた。本件に関しては当該運営者が明らかになっていないため、完全な原因究明には至っていない。

この差が生じた原因として考えうるものは、トレイン内を巡回中の監視員が呼び止めた、または本来別の場所を監視する運営者が一時的にその場にいたため呼び止めた、などがある。対策として①侵入可能性を予見し、運営者を配置する、②本来監視員が配置されていない箇所ではむやみに呼び止めないなど対応を事前に決めて周知しておく、などが考えられる。

①に関しては人員確保の観点の難しさ、②に関しては前提として立入禁止区域への侵入をしないことが競技者音義務として存在することがある上で、呼び止めないことが本当に競技者のためになるのか、呼び止める呼び止めない双方の不公平さをどう天秤にかけるか、という難しさがある。そのため、一律の解決策はなく、開催ごとに決めておくことが重要であると結論づけることとする。このような事例があったことを残し、大会開催に際して対応策を講じておくようお願いしたい。

## 4 主催者・問い合わせ先

### 主催者

#### ▶主催

公益社団法人日本オリエンテーリング協会

#### ▶実行委員長

鈴木 璃土（筑波大学体育会オリエンテーリング部）  
（補佐）瀬川 出

#### ▶運営責任者

友田 賢吾（多摩オリエンテーリングクラブ）  
（補佐）若松 甫

#### ▶競技責任者

茂原 瑞基（上尾オリエンテーリングクラブ）  
（補佐）西村 直哉

#### ▶コース・プランナー

橋本 知明（ES 関東クラブ）

### イベントアドバイザー

#### ▶IOF イベントアドバイザー

藤井 範久  
（茨城県オリエンテーリング協会）

#### ▶JOA イベントアドバイザー

石澤 俊崇（NPO オリエンテーリングクラブ・トータス）

### スタッフ

#### ▶パトロールチーフ

入江 崇

#### ▶スタートチーフ

池ヶ谷 みのり

#### ▶フィニッシュ・計算センターチーフ

古殿 直也

#### ▶会場チーフ

石川 翔太

#### ▶資材担当

比企野 純一

### 問い合わせ先

#### ▶電子メールアドレス

jsoc@orienteering.or.jp（富山）

#### ▶電話番号

03-5843-1907（日本オリエンテーリング協会 事務局）

### Web サイト、SNS

#### ▶大会 Web サイト

<https://www.orienteering.or.jp/jsoc/2022/>

#### ▶全日本選手権大会 Twitter @orienteeringJOC

<https://twitter.com/orienteeringJOC>

#### ▶全日本選手権大会 Instagram @orienteeringjoc

<https://www.instagram.com/orienteeringjoc/>

#### ▶公式ハッシュタグ

#全日本スプリント

#全日本スプリント 2023

安倍 雄真、荒井 正敏、池田 麻子、石川 翔太、石澤 俊崇、石塚 陽広、石山 良太、泉浦 旭秀、植竹 康朋、浦中 美里、遠藤 颯汰、大竹 達也、小笠原 鈴奈、岡田 航太郎、奥村 慎、加賀屋 博文、鹿島田 浩二、北江 溪吾、小泉 辰喜、河野 大和、小柴 滉平、小林 哲郎、小山 真鈴、今野 陽一、齋藤 宏顕、坂根 歩実、坂巻 朱里、桜井 剛、佐藤 遼平、澤口 弘樹、白川 和希、杉林 泉、杉本 光正、鈴木 恒久、関 広子、高野 由紀、立花 和祈、田中 紅音、

#### 4. 主催者・問い合わせ先（つづき）

田中翔大、天明英之、富山稜真、名雪青葉、新倉康子、西村直哉、根岸健仁、根岸龍宏、野中好夫、長谷川恵子、長谷川優理、平出駿、福西佑紀、藤岡克利、藤本拓也、前川光鷹、松岡里沙、水嶋直子、溝端昭子、三野隆志、三森弘満、宮川祐子、明神紀子、村井智也、村田千真、守屋博之、八房穰、山下大樹、山本英勝、吉田しのぶ、吉田勉、若月俊宏、若松甫

▶**ブリテン編集担当**

西村 直哉

▶**Web バナー作成担当**

立花 和祈

▶**全日本オリエンテーリング選手権大会  
ロゴデザイナー**

伊藤 祐

▶**全日本オリエンテーリング選手権大会  
フィニッシュバナーデザイナー**

鈴木 日菜